



フリーペーパー版

最終号 ありがとう
ございました。

ウチ~タイム!

No.63

6月
2021年

夏
川
り
み



1999年 夏川りみとしてシングル『夕映えにゆれて』でデビュー。
2001年 3rd シングル『涙そうそう』をリリースし、大ヒット。116週連続チャートイン。
2002年 紅白歌合戦に初出場し、以降5年連続出場。 2003年「童神」で第45回日本レコード大賞金賞受賞。
2004年「愛よ愛よ」で第46回日本レコード大賞最優秀歌唱賞受賞。
2008年 台湾だけでなく、香港、上海などでも公演を行い、アジアでの人気も高まる。
2015年 11月 台湾、桃園市と台南市でコンサートを開催し約5,000人を動員。
2017年 4月 初のシンガポールコンサート Best of Rimi Natsukawa Live in Singapore を開催。
2018年 11月 初の南米ツアー（ブラジル 2days, ペルー）公演を開催。3日間で5000名を動員。
2019年 3月 初ベトナム、ハノイでソロコンサート開催。
2019年 10月 初の中国大陸ツアー開催（北京、杭州、南京）上海（2019.4）
2019年 12月 5年振りとなるオリジナルアルバム「美らさ愛さ」が日本レコード大賞優秀アルバム賞受賞。

2021年3月 カヴァーアルバム「あかり」発売。
3月現在アルバム発売を記念してソロツアー「あかり」を開催中である。（全21ヶ所）



夏川りみオフィシャル HP
<http://www.rimiri.jp/>

7月号からは
LINEで



オキナワをもうちょっと知りたくなる フリーペーパー

クマノミデザイン

沖縄ビーチ巡礼

3. 鳩間島の七つの浜

富山義則

フォトグラフィアー

1953年生まれ。フリーランスフォトグラフィアーとして出版を中心に数々の仕事をこなしながら、自然や歴史をテーマに数多くの写真展を開催している。1970年代から90年代にかけて人気を博したカウターカルチュアを代表する別冊宝島の表紙や「田舎暮らしの本」などを手がけ、2016年には、2008年に生産が中止となった期限切れのポロイドフィルムを使った写真集を出版するなど、この斬新な試みも注目される。

鳩間島の大工さん

石垣島の離島桟橋から「パイカジ」というフェリーで約2時間半。

西表島の北にポツンと浮かぶ鳩間島の港に到着する。噂には聞いていたが、入港するときの島の風景はコーラルブルーに輝いていて宝石のよう。ほんとうに美しいものだった。フェリーから夢中になつて写真を撮つてしまった。港に近づくにつれ、ますます色は濃くなつていく。古い話で恐縮だけれど、鳩間島は日本テレビ系列で放送された「瑠璃の島」というドラマの舞台になつていた。タイトル通り「瑠璃色」の島であった。

瑠璃色の海



小浜島を舞台にした「ちゅうらさん」の時のような人気が出ていたらくさんの観光客が訪れたに違いない。しかし、幸か不幸かその心配はなかった。島は変わらな

んびりしている。島の全人口が50人という小さな島なので、もし観光客が大挙して押し掛けてきたら島の様子は一変していただろう。

さて、フェリーを降りると電話で予約していた民宿のオジイが迎えにきていた。一周4キロの島で、集落は港のすぐ目の前だから歩いた方が早いと思うのだが、軽ワゴン車にカメラバッグをのせて100メートル先のオジイの家に向かった。

「浜の写真を撮りたいけど、オジイ、場所教えてくれるかな」「簡単さあ、これから夕飯用のタコ獲りに行くから一緒に行くさあ。いま干潮だからよ、島の周りを歩いてまわれるよ。」



民宿まるだい

「名前が大工なのさあ。この島の地主でもあるさあ」なるほど、変わった名前なので一度聞いたら忘れないなあ。

島の七つの浜

オジイの話では島には七つの浜があると云う。その中の立原浜とブシノヤという浜のあいだにあるサンゴ礁の中に「水族館」とオジイが呼ぶ様々な熱帯魚の群れ集うポイントがあるらしい。

立原浜でオジイと



オジイが軽ワゴンに再び乗り込んだので私も慌てて助手席に飛び乗った。二人の乗った軽ワゴンが島の細い農道をガタガタと立原浜に向かつて走つていく。なんか良い感じである。「夕飯はタコの刺身食わせるからよ。楽しみにしとれよ」

クルマを降りると、オジイは素晴らしい残して銚を持ち珊瑚礁の中を水族館目指して歩いて行つた。

私は浜に一人取り残されてしまったので、夕食までの時間を利用してカメラを携えて島を一周することにした。今夜はオジイの捕った島ダコを酒の肴にして、一杯飲めると思ったら急に元気が出てきた。四キロぐらいなんでもない。でも、南の島の太陽はそう簡単に克服できない。すぐ体中から汗が吹き出してきた。冷たい水を持つて歩けば良かった。そういえばオジイは、凍らせたペットボトルを持って海に入つていった。もらつとけば良かった。後悔先に立たずである。

鳩間島の砂浜は思った以上に小さくて隆起珊瑚の石灰岩に囲まれたイチャンダビーチであった。何の設備もないから自然を充分感じられる。目の前にはサンゴ礁。波と風の音が聞こえるだけである。とりあえずこの日は浜の位置だけ確認して一周し、本格的な取材は夕飯時にオジイの話を聞いて明日から始めることにする。

九十分ほど歩いて民宿に戻ると、しばらくしてからオジイが軽ワゴンに乗つて帰ってきた。なにか様子が変だ。オバアとこそそ話をしている。どうやら島ダコが獲れなかったらしい。晩ご飯の刺身をどうしたら良いのかオバアと相談していたのだ。おばあもオジイのタコをあてにしていたらしく困った顔をしている。その二人の様子が可愛らしくて、僕はいつべんに二人が好きになつてしまった。今夜の肴はおじい自慢話で充分さ。

翌日も快晴に恵まれて亜熱帯の太陽の中での浜巡りをする事になった。島に七つある浜の名前は自分がつけたと話していたが、台所に浜の名前つけた地図が書いてあったのでどうやら本当らしい。

オジイが島ダコ取りに行く浜が「ブシノヤ」と「立原浜」、他に教えてもらったのは「屋良浜」「外若（フカバカ）の浜」「船原（フナバル）の浜」「島仲の浜」「前の浜」で七つ。でも歩いてる途中で「イトマ浜」「ナラリ浜」と呼ぶ浜があった。新港の工事で潮の流れが変わつたため砂が堆積して出来た新しい砂浜という事だ

つた。沖縄のビーチを歩いていると砂浜は生き物だと実感することが多い。台風や潮の流れ、干満で砂浜が大きく変わるのだ。宮古島のあるビーチは砂が豊富でビーチコミングには絶好の場所だったが、翌年訪れるととても同じビーチとは思えないほど痩せ細つたビーチに変わつていた。大きな台風の影響だった。びつくりしたけど自然とはそういうものと妙に納得してしまつた。

ところで、七つの浜のなかで「ブシノヤ」だけが浜とついでないので気になり、宿に戻つて理由を聞いてみたら、その昔、武士の家が浜の近くに建てられていたことからその地域を「ブシノヤ」と呼んでいるそう。どんな武士だったのか気になったが、詳しい話は聞けなかった。

ドのメンバーの話を聞いてなるほどと思つたことがあつた。本土にいて寂しくなると沖縄の海を思い出すそう。そこで海を見に行つたら本土の海の色が黒いのでショックを受けたと話していた。余計に寂しさを募らせてしまつたようだ。彼らは海の色は日本中どこに行つても青いものと信じていたようだ。いつでも綺麗な海が近くにあるとシマンチュは思っている。美しいビーチは昔からあるので見慣れてしまつているのだろう。沖縄の海がかげがえのないものだということに本土に来て初めて気づいたそう。沖縄の海はスペシャルなのだ。



島仲の浜



外若の浜



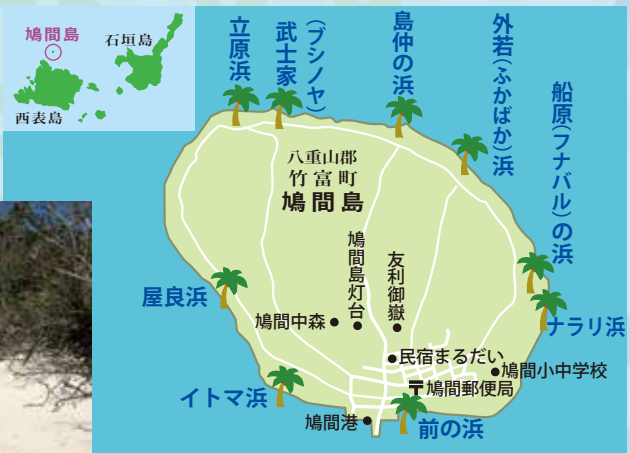
船原の浜



ナラリ浜



ブシノヤ



前の浜



鳩間島の朝日



立原浜



屋良の浜



イトマ浜





第44話 外車タクシー

おもしろひそか

沖縄県出身、東京都在住。エプリスタの「スマホ小説大賞2014」にて角川ホラー文庫賞を受賞。『下町アパートのふしぎ管理人』シリーズでデビュー。その他、チャット小説アプリ『peep』、DMノベルアプリ『TELLER』のライター。ゲームシナリオライター。

真夏の沖縄で日中に散歩をする人などいない。子供でもしない。老人なら止められる。

そんなことをしているのは観光客が少し変わった人だけだ。

だけど私は散歩をする。本当のことを言わせてもらおうと日中だけじゃなくて仕事の時間や家事の時間の合間に散歩へ出かけている。

家事と言っても一人暮らしになつてしまった私の家事はたかが知れていた。

時間が許す限りの散歩には理由があった。

同僚とお酒を飲みに行った深夜の帰り道。一度だけ見た黒塗りの「外車タクシー」に乗車するためだ。

戦後の沖縄でタクシーが普及し始めた時は乗用車の数も少なく「三輪タクシー」が多く走つていたと祖母が話していた。エンジン音がうるさくてまともな会話もできない程だったと言う。そのうるさいエンジン音から「パタパター」と呼ばれてたと聞いてあまりの適当さに沖縄県民は昔から変わらぬのだと苦笑したのを覚えている。

その三輪タクシーの普及から

しばらくして登場したのが外車タクシーだった。

カッコいい見た目の通り料金も高く、主に米兵相手の商売で庶民の乗り物ではなかったと聞いていた。祖母はたまたま一度だけ乗ったことがあり、その時に記念写真を撮ったとらしく、私はそのおかげで外車タクシーの存在を知っていた。

運転手は白髪の女性だった。信号待ちしている間に横を通ると後部座席に乗っている中年男性客が泣き笑いをしてながら話していたのが目に入った。

手にはスマホや携帯電話の類

は持つてなかった。運転手と話しているのかと思つたが、運転手は口を開いていない。赤信号の光が彼女の顔の深いシワを照らしていたのでそれははっきり分かった。

「酔っ払いの独り言か」その時の私はそう思っただけだった。ただもう走っていないと思つていた外車タクシーを見たことは鮮烈に脳裏に残っていた。

それから数ヶ月後に私はある信じられない噂を友人から聞いた。

「ねえ、この話知ってる？」

「話してくれないと分からない」「戦後から走ってる外車タクシー

つてのが実はまだ一台だけあつて、その運転手に頼むと会いたい人に会えるんだつて」

私の頭の中にあの夜の外車タクシーが脳裏に蘇る。大きな車内にゆつたりとした走り。

重厚なエンジン音が今でも鼓膜を揺らしているように感じた。

「しかもさ、運転手が結構なお婆さんなんだつて。すつごく珍しくない？」

「何それ。会いたい人つて有名人とか芸能人とかつてこと？」馬鹿らしい」

「違ふよ。もう死んじゃった人に会えるんだつて」

「え……」

運転席で泣き笑いしてた中年男性の顔。他に誰もいない車内。

あの中年男性の横には「誰か」が座つていたのかもしれない。そんな考えが一瞬にして浮かんだ。

「運転手がユタか何かなのかな。何件かネットでも書き込みがあったよ。まあでも噂だね沖縄の都市伝説つて感じ？」

「ねえ、なんでそれを私に話したの？」

「あ、いや特に深い意味はないけど……気を悪くしたらごめんね」それから友人と何を話たのかを覚えていない。

その日の夜から私は昼夜を問わず、時間が許す限りあの外車タクシーを探した。

心残りなら山ほどあつた。でももしもその外車タクシーを見つけたとして、どうすればいいか分からない。

運転手に会いたい人の名前を言えはいいのだろうか？もしも本当だとしても最初に何を話していいか分からない。期

待と不安と諦め、そして寂しさと虚しさを誠意ながら私はいつも歩いていた。

それでも私は今日も散歩をする。そして今はあの時と同じような深夜。

あと30分歩いたら家に帰ろう。そう思つた時だった。背後から聞き覚えのあるエンジン音が聞こえてきた。

それがゆつくりと近づいてくる。振り返ると、そこにはあの外車タクシーがあつた。

黒塗りの車体は夜でもなぜかはつきりと浮かび上がつて見えた。運転手は私を見て微笑んでいる。「空車」の文字。

だが後部座席には誰かが座つているのが見えた。

外車タクシーは手をあげていない私の横に停車した。自動ドアではない。私は自分自身でドアに手をかけた。自分がいつの間にか震えているのに気づく。

ドアを開くと懐かしい匂いがした。あの人の匂いだ。



ハイサイ!ウチナータイム!
フリーペーパー版は
今月号で
終わります。
7月号から
LINE版に
切り替わります



LINE登録
お願いします!!

銀座わしたショップ
今月のおすすめ



比嘉製茶
さんびん茶お徳用40p
だんだんと暑くなる季節に、さんびん茶がオススメです。ジャスミンのさわやかな香りがするお茶です。

「最近自分も買つて毎日さんびん茶を飲んでおります。」
(スタッフ渡嘉敷さん談)



銀座わしたショップ
YouTube チャンネル!

たるーの島唄コラム

第五十一回

シマウタと

本部ミヤークニーの道

たるー(関洋)

宮崎県生まれ。広島在住。
琉球民謡協会教師。ネットでおなじみの
「たるーの島唄まじめな研究」の著者。
広島で三線教室や「OCC果報バンド」を主宰。



前回、前々回と「ナークニー」がどうやって生まれてきたのかを探す旅を書いた。

ナークニーは沖縄本島で愛され続けている。例えば今でも民謡酒場に立ち寄れば必ず一度は耳にするだろうし、民謡を習う人なら「ナークニー大会」とか民謡コンクールの課題曲で出会うことがあるだろう。

中には「富原ナークニー」とか「前川ナークニー」などのように人の名前を冠したものがある。それを見事に弾き歌う唄者を、民謡酒場やYouTubeなどで見たことがあるかもしれない。

そして地名を冠した本部ミヤークニーは沖縄でも愛されている。ここではナークニーと言わずミヤークニーと呼ばれている。実は現在の多様なナークニーはこの本部ミヤークニーを原点に

していると言われている。

私はこの本部ミヤークニーを調べるため前回紹介したタカマサイ公園から名護、本部に向けてレンタカーを走らせた。そこで名護市教育委員会から紹介された元名護市教育長のZさんとお会いした。Nさん自身は本部ミヤークニーを色々と調べられてきた方だ。早速「本部ミヤークニーの道を歩きましょう」と渡久地郵便局の裏の道を登った。



ミヤークニー散策道の入り口

ミヤークニーは「モーアシビ」の中で育ったウタだ。山の上など見晴らしの良い場所に月夜の晩、未婚の若い男女が集まり、歌ったり踊ったりして交遊することをモー

アシビと呼んだ。

うつそうとした山の木々の間に綺麗な登山道があった。「昔はここを登りながら歌ったらしい」とNさん。「昔はこんなに木々がなかったとも。家々の燃料は全て山の木々だったからだ。」

頂上あたりには民家がある。「ここが辺名地の村。すこし歩くとモーアシビをしていた原っぱがある」とNさんの案内で来た場所は今ほさとうきび畑があった。向こうに伊江島が見えて気持ちの良い場所。



植えられたばかりのさとうきびの畑。昔は原っぱだった

渡久地から登って花ぬ元辺名地遊び健堅に 恋し崎本部

Nさんは、このウタを歌われながら「辺名地で遊んでいると、健堅や崎本部でも遊びがあり、そこらを思い出したんでしょね」

昔の琉球の集落は海沿いではなく山の上にあつたという。津波を避けたらしい。そこに道ができた。琉球王朝時代は、役場と役場を結ぶ道「宿道」(すくみち)とも呼ばれた。



本部ミヤークニーの道の二つ

本部ミヤークニーにも色々な歌詞がある。よく知られている歌詞

は地名を織り込んだものが多いが、日常的な思いや恋を歌ったものも多い。つまりモーアシビや、その移動中に歌われて歌詞が育ったわけだ。

少し技術的な話になるが、この本部ミヤークニーは、三線の「二揚げ」(または「三下げ」という調弦で歌われる。三線の1、2弦を二音上げるやり方だ。ナークニーも全てこの調弦である。この話はまた次回にも関係するので記憶に留めておいて欲しい。

さて、いよいよ本部ミヤークニーより前に作られたという今帰仁ミヤークニーを探して旅は続く。

空飛ぶあっちゃんの

自由発想沖縄料理

〜食は笑顔運び心を紡ぐ〜

沖縄食材のお取り寄せ
応援の巻

沖縄の太陽にあたりたい！

沖縄の青い海に潜りたい。ザワワの白砂の上を歩きたい。南の風にあたりながら、思いっきり空気を一杯吸いたい。沖縄に行きたくても行けない、親族に不幸があつても帰れない等々の日々よ、早く過ぎ去れ〜！

コロナよ、早く去ってくれ〜！！日本中から、いや、世界中から、地球上から…。

デモね、みなさん、暗い気持ちにならないでね。沖縄の青い碧い海や大空やウチナンチュウのチムググルは、いつでも、変わらずに、みんなを待っているよ〜。

さあ、沖縄に行った気分です。ウチナー食材を使った料理を作って、食べて「ま〜さん！マ〜サン♡」(美味しい、おいしい！)しましょ！大人も子どもも、一人暮らしでも、ママゴト気分でお料理を作って楽しみましょ！ホ〜う、もう笑顔ですぞ。

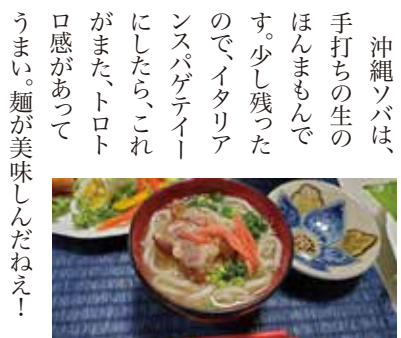
さて、今回、私がお取り寄



まずは、孫たちと。ちんぴんMIXの粉に水を入れてこね、たこ焼き機で、ワイワイ言いながら、乾燥フルーツなどのせのせし、ティームタービ(手いたずら)しながら作ったの。あつという間になくなつたよ。同じようにして、ヒラヤーチミックスも



せしたのは、東京の沖縄料理屋さん、沖縄食材を卸している(株)香那ホールセールさんの、東京23区限定の「満喫・まぶくセツト」です。ほら、こんなに沢山届いたの。



沖縄ソバは、手打ちの生のほんまもんです。少し残ったので、イタリアンスパゲティーにしたら、これがまた、トロトロ感があつてうまい。麺が美味しんだねえ！

楽しんださ。中にとろけるチーズなど入れてね。ムチムチ美味しかったよ。

第33回 高山厚子

たかやまあつこ

1943年沖縄県旧羽地村(現在名護市)生。名護高校、琉球大学卒。元東京都小学校校長。沖縄料理研究家。修学旅行アドバイザー。執筆、講演活動。料理教室・自宅・出張等で全国を飛び回る。
NHKワールド・あさイチ等テレビ出演多数。
・琉球大学同窓会関東支部長
・著作「緑のカーテンの恵みを食べよう」他



空飛ぶあっちゃんのブログ
沖縄料理発信中

料理の詳細を知りたい方は、空飛ぶあっちゃんのブログをご覧ください！

わーい！ヤーグマイの我が家に沖縄食材がいっぱい届いたよ〜
孫と一緒に作って、沖縄に行った気分になったよ〜

新鮮直送卸 センチョクプレゼント！

紅芋アンダギーミックス
〜沖縄風ドーナツMIX、紅芋味〜 (350g 1パック)



応募方法
該当商品をカートに入れて最後の決済画面でクーポンコード『okinawa』と入力すると無料になります。
対象期間は6/1〜6/30になります。

※配送エリア
【東京23区】への配送のみ受注しております。
※送料は別途かかります。

<https://senchoku.com>

センチョク で検索！

こちら オキナワデコ

#15 編集部

【最終回】

ハイサイ！1958（昭和33）年創刊の写真月刊誌、オキナワグラフ編集部です。昨年4月号からお互いの誌面をパートナーする形でスタートした当コーナーですが、今月号で「ハイサイ！ウチナゝタイム！」さんが紙版を廃止されるのに伴い最終回となりました。

とても残念ですが、紙媒体は作るのも運ぶのも保管するのもコストが掛かるんですよ…。むしろ5年以上の長きにわたり、取材から編集、制作、配送までを英克さんお一人でこなしてこられたことに驚きを禁じ得ません。そのバイタリティーは東京沖縄県人会の目に留まることとなり、同会の機関紙『月刊おきなわの声』でも編集長を務める運びになったとのこと！『ウチナゝタイム』も7月

号以降はWEB版としてリスタートを切るそうで、ハイブリッド編集長に心から声援を送りたいと思います。それにしても…：昨今は紙媒体の休刊を伝えるニュースばかり聞こえてきます。電子書籍ならば印刷代も郵送料もからなしいし、そのぶん定価も下げられます。それでも書店に通い、かさばる紙の本を買う人に「何を求めているんですか？」と聞いてみたいものです（笑）。

かさばる紙の本が、オキナワグラフの編集長としては「ページを開く時間の豊かさを買っているんです」と答えてほしいところ。速報性ではWEBに及ぶべくもないし、コストも割高と言わざるを得ない。それでも慌ただしい一日の中で確保した貴重なひとときに、ゆつたりと広げるページは大きい方がいいし、美しい方がいいし、内容も確かな方がいい。ちよつと割高な茶葉を買ってきて、特別な一杯を煎れるひとときのように。

オキナワグラフ6月号の巻頭特集「沖縄の光」では、写真家・山下峰冬さんによる風景写真を20ページにわたって掲載しています。全ての音を吸い込むような影の深さ、その豊かな色彩、息を呑むような奇跡の瞬間：これぞかさばる紙の本の出番！沖縄に行きたいのに行けなくて身悶えしているうちなゝフアンの皆さまでに、深く息を吸い込むように堪能していただきたい一冊です。

全15回の連載にお付き合いました。沖縄で再会できる日まで、皆さまどうぞご安全に。

一緒に名護に行きませんか？



いと思っています。

昨年の4月から、名護の魅力をご紹介してきました。海と山に囲まれた名護は、旅で訪れるもよし、住んでも良しの素晴らしいところだと感じられたのでは。

浦々の深さ
名護浦の深さ
名護のみやらの
思いふかさ

「歌意」深く美しい湾の中でも、もっとも深く入りこんで美しいのは名護湾だ。それにもまして名護の乙女の情けが深いこ

とよ。ナーク二の歌詞にもあるこの歌は、名護市内の城（ぐすく）公民館にあります。二見情話の歌詞にもありますが、名護は風光明媚だけでなく、人情溢れるところです。ナゴラブの渡久地さんがまさしくそんな面倒見の良い方で、ぜひ遊びにおいでとずっと誘ってくれております。

そんなわけで、11月頃に「ハイサイ！ウチナゝタイム！」の読者の方々と名護ツアーを企画したいと思っています。この話を「琉球古道を歩く」を執筆してくれていた写真家の富山さんにお話をしたら、「大賛成！」と同行していただけることになりました。名護の津々浦々を知り尽くした渡久地さんに、歴史やビーチに詳しい富山さんと僕と一緒に名護へ行きませんか。詳細は「WEB版にてご紹介していきます。ぜひ引き続きご覧ください。宮里英克



ナゴラブ
YouTube
チャンネル



ナゴラブ
WEB

名護市は、昭和45年8月に名護・屋部・羽地・屋我地・久志5町村が合併し誕生しました。2020年8月1日に市制50周年を迎えました。

安心して楽しめるように新型コロナの状況を的確に把握し、感染予防・拡大防止に留意します。

パンダ親父の

世界は泡盛でうまいく

連載は続くよの巻

岡山進矢
泡盛新聞東京支部長
泡盛トリコロール主宰

読者の皆様におかれてはすでにお聞き及びかと思うがこのフリーペーパーの紙でのレギュラー発行は、今号が最後。次号からはもつと気軽に手に取りやすい「配信スタイル」に完全移行することなので、そつちにもぜひ登録していただくと、いい機会なのでこの連載を振り返ってみると、これまで泡盛で散々世界を救ってきたこのフリーペーパーが居る日本各地で「泡盛のおかげでうまくいった！」という声を上げてくれる人は多いだろう。当然私も、泡盛に人生を救われた一人だ。具体的に何がどうって訳じゃないけど、大きな意味で、途中、泡盛で世界を救ったハズがいつの間にか「みんな、泡盛を救ってくれ！」という論調になってたこともしばしば。お互いが助け合つたというのは健全な姿だね。ゆいまるだ。一見豊かなようで、根深い問題を多数抱え込んでいるこの世界。私たちは今後も、複雑化

LINE 配信のQR。登録すると毎月1日に本誌が配信されるほか、日々フレッシュな沖縄情報が続々届くよ。プレゼントの量がえげつないの！

し増え続ける多種多様な課題と対峙しながら、厳しい世界を生きていかなければいけない。沖縄には「茶碗茶（ちやちやわんじゃ）」という言葉がある。落ち着いてお茶を一杯飲んで、間に避けられる禍いもある、という意味。我々泡盛ファンの場合、さしずめ「ちゆちぶぐわーさき」と言つたところか。お気に入りのお猪口（ちぶぐわー）にお気に入りのお酒（さき）をそいで、目を閉じる。自分の身体と心に意識を行き渡らせ、その意識を世界まで広げる。ゆつくりと深呼吸をすれば、ほら。お猪口の泡盛からはパンプキンが立ち上っているよ。そこですかさず配信登録を。

クースグラス

Couth Glass

コーラルブルー クリア ベルベットレッド

各2,000円[税込] ▶ sinpander@me.com

電子書籍 単行本 絶賛発売中!

登場キャラ、ほぼ動物!!

吉田戦車氏

4コマ漫画 「パンダ親父」書きおろし絵本もついているよ!



「モータースポーツマルチフィールド沖縄」落成



山下峰冬 (やました みねふゆ)
1979年、愛知県生まれ。写真家を志して沖縄へ渡り、独学で写真を学び、2011年より写真家として活動を開始。カメラ専門誌での執筆や、カメラメーカーの製品プロモーション用作品撮影、JTA カレンダーや「沖縄美ら海水族館」「首里城公園」のホームページ等も手掛ける。2019年、キャノンギャラリー銀座・大阪にて写真展『and Beyond 一そして、まだ見ぬ沖縄へ』を開催。日経ナショナルジオグラフィック写真賞 2019 審査員奨励賞受賞。



「レンプとゆりかご」の舞台あいさつに立った MICHISAN

仲田幸子さん、ユインチホテル南城での最後の「母の日公演」

A4 変形判 全64ページ
定価 726円(税込)
お問い合わせ：新星出版
TEL 098(863)3021



増刊

首里城再録

— 読み返す60年 —

B4判 全64ページ
定価 1,100円(税込)

好評発売中

東京メトロ銀座駅 ふるさとPRイベント

「めんそ〜れ沖縄イベント2021」



「地下にいても地上を感じることができる銀座のまちの地下1階」というコンセプトのもと長きに渡った改修工事が完了し、昨年リニューアルされた東京メトロ銀座駅にて、「めんそ〜れ沖縄イベント2021」が開催されます。6/25(金)〜6/27(日)の3日間は、沖縄グルメが購入可能な物産展の他、沖縄観光相談や世界自然遺産をテーマにしたクイズラリーとパネル展、ビンテージかりゆしウエア販売も行います。銀座にしながら沖縄を体感できるイベントとなりますので、みなさま是非お立ち寄りください！

物産&観光PR：令和3年6月25日(金)〜6月27日(日)
観光PR：令和3年6月28日(月)〜7月1日(木)
時間：11:00〜19:00(予定)
会場：東京メトロ銀座駅構内 B2 出入口付近
お問合せ：(一財)沖縄観光コンベンションビューロー東京事務所
TEL：03-5220-5311

※今後の新型コロナウイルスの情勢によっては、延期・中止になる可能性があります。

OKINAWA オススメ情報

東武ワールドスクウェア 「首里城」登場！



世界の有名な遺跡や建築物を25分の1の縮尺で精巧に再現した東武ワールドスクウェアに、新展示物として「沖縄・首里城」が登場しました！2019年10月に火災で焼失した「正殿」をはじめ、「園比屋武御嶽石門(世界遺産)」などをリアルに再現しています。栃木県の日光で、「25分の1の沖縄・首里城」の世界を是非お楽しみください。

営業時間：
夏期(3/20〜11/30) AM9:00〜PM5:00
冬期(12/1〜3/19) AM9:30〜PM4:00
住所：栃木県日光市鬼怒川温泉大原 209-1
URL：<http://www.tobuws.co.jp/>



沖縄観光PR大使
花笠マハ工

夏川りみコンサートツアー2021 "あかり"



代表曲「涙そうそう」をはじめとする名曲の数々を類稀なる歌声で聴かせ、多くの人を魅了し続けている夏川りみ。広がる大自然の地を想わせる温かなサウンドと、そこで育まれた伸びやかで愛情溢れる彼女の歌声を、心ゆくまで堪能できるプレミアムなステージ。こんな時代だからこそ「皆様にほんの束の間でも安らぎの時間を」その想いでお届けします。

「ハイサイ〜。当日は皆さんと一緒に楽しい時間を過ごせたら嬉しいです！心を込めて歌います。ぜひ会場へお越しください。」

東京公演
日程：6月17日(木)
会場：EX THEATER ROPPONGI 17:30開場 18:30開演
チケット料金：全席指定(税込)：
一般¥6,800(ドリンク代別) 小中学生¥2,000(ドリンク代別)



チケットお申し込みはこちらから→
<https://l-tike.com/concert/mevent/?mid=187624>

夏川りみさん プレゼント あかりマスクを5名様に！ Concert Tour 2021『あかり』公式グッズ



りみさんも愛用の生活必需品、
洗って繰り返し使用いただける
「あかりオリジナルマスク」



LINE公式アカウント
ハイサイ!
ウチナータイム!
ファン倶楽部

・当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。
・皆様からご提供いただいた個人情報については、利用目的以外の目的では利用いたしません。

新譜情報



FLYING HIGH

アカサタナ

きいやま商店

きいやま商店、3年ぶりの新作は盟友、
ナオト・インティライミプロデュース！
きいやま商店らしさはもちろんそのままに
笑って泣けてチルれる
新しいオキナワソングミュージックが完成！

2021年4月28日発売
定価 ¥2,000(税込)



RESPECT RECORD

清ら海、美ら島 〜あやぐ、宮古のうた〜

松原忠之

宮古民謡界の至宝、国吉源次氏から次代の宮古民謡を託された、期待の新人のデビュー作！宮古民謡の素晴らしさを体感出来る1枚。

2021年6月23日発売
定価 ¥3,080(税込)

ボーダーインクの本 電柱通りにある沖縄の出版社

『奇跡の島々の先史学』

琉球列島先史・原史時代の島嶼文明



〈島の先史学〉の最前線から挑む、人類史に新たな1ページを加える奇跡「島嶼文明」とは。旧石器時代、貝塚時代、グスク時代と変遷した奄美・沖縄諸島は、数千年にわたって狩猟採集民がいた世界でも極めて希な存在。その謎に最新の学術的知見で迫る一冊。

高宮 広土 著
定価 2,420 円(内税)



ボーダーインクの本は、ホームページから購入できます▶



首都圏(東京、神奈川、埼玉)の沖縄料理店50店舗をネットワーク。沖縄料理店から観光情報やイベント情報、特産品や食材の情報を発信しています。



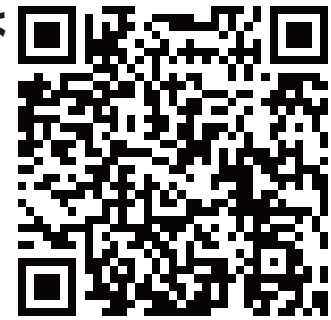
ハイサイ!ウチナータイム!
フリーペーパー版は

今月号で

最終号

7月号から
LINE版に
切り替わります

LINE登録お願いします!!



LINE公式アカウント



ていんさぐめ花 ワールドミックス
JUN 20, 2021 Digital Single New Release Cojaco

ウチナーグチ（沖縄語）で

「男」と「女」はそれぞれ

男 ↑ **い** 崎 が
女 ↓ **い** な ぐ

と言います。

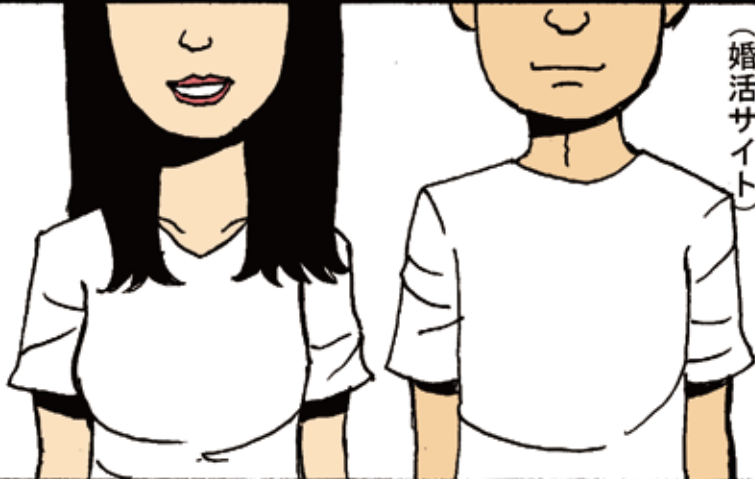
イキガと
 イナグ
 ううう
 あや
 つり
 つられ
 ううううう

マイク
 離す気
 ないな…

それでは沖縄出身の男女には
 それぞれどんな特徴が
 あるのでしょうか？



偶然見つけたとあるサイトには
 こんなことが書かれていました。
 （婚活サイト）



〈沖縄出身の男性の特徴〉

○陽気で開放的。

○郷土意識が高い。

○地域の連帯感が強い。

○意外に保守的。

〈沖縄出身の女性の特徴〉

○明るくておあらか。

○行動力がある。

○頑張り屋。

○楽天的で前向き。

ふむふむ、どんなもんでしょう。

一概に
 ひとくりには
 できないけど

確かに人も
 それぞれ。
 猫もそれぞれ
 宇宙人も
 それぞれでは
 ありますね。



でもこんな美しい海に
 囲まれて育てば
 そりゃなんらかの影響は
 ありますよね。
 うらやましい限りです。

なんてこと考えてたら……



沖縄に
 行きたく
 なりました。



白洲次郎と白洲正子。
 ふたりが愛した景色の中を、
 すこし歩いてみませんか。

旧白洲邸 武相荘

Made In Okinawa おきなわのうつわ



宮里英克の編集長通信



今月号でペーパー版の「ハイサイ!ウチナータイム!」は最後となります。コロナ禍の影響を受け、続けることが難しいと判断しました。最初は、A4サイズの紙1枚の表裏に、びっしりと情報を書き込んだものが最初でした。知り合いの沖縄居酒屋さんなどに置かせていただきました。それが執筆者の方々をはじめ、たくさんの人たちに支えられ今日まで発行することができました。こんなに大きく広がるとは思っていませんでした。たくさんメッセージをいただき感謝無量です。がんばってきてもよかった。読者のみなさま、ありがとうございました。関わっていただけたみなさま、ありがとうございました。7月からはLINEにてお届けしていきます。LINEの下にあるメニューをタッチすると、最新版が読めるようになっています。スマホでも見やすいように作りましたので、ぜひこちらをご覧ください。これからもよろしくお願いいたします!!



広告掲載 1万円から!!

LINEなどのSNSとも連動。
 効果的に沖縄ファンに届きます。
 お気軽にお問合せください。

ご注意 フリーペーパー「ハイサイ!ウチナータイム!」の作成につきましては、可能な限り正確を期すように確認作業を行っておりますが、記載の内容と実際の内容に相違があった場合も一切の保証はできません。ご了承の上ご利用ください。
 また、イベント等が天候等の理由で内容が変更や中止となる場合もありますので、主催者または問合せ先までご確認の上おでかけください。

■編集 クマノデザイン編集部 宮里英克 ■タイトルデザイン 岡山進矢 ■TEL 080-6636-3835
 ■発行 クマノデザイン 千葉県松戸市本町17-11 芹澤ビル6F ■Email info@miyazatohidekatsu.com

お問合せフォームへ

